

【記者提供資料】

## 銅山川<sup>どうざんがわ</sup>渇水調整協議会を開催します

1. 銅山川渇水調整協議会（会長：四国地方整備局 吉野川ダム統合管理事務所長 福田 浩<sup>ふくだ ひろし</sup>）

（1）日時：令和 3年 2月 4日（木）10時30分～

（2）場所：WEB会議※

（3）議題：「富郷ダム・柳瀬ダム・新宮ダムの貯水池運用状況について」  
「渇水（節水）対策について」

■新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、各関係機関からのWEB会議にて開催を行います。本会議は報道関係者に向けてYouTube配信を予定しています。傍聴を希望される方は、電話若しくはメールにて、下記問い合わせ先まで連絡をお願い致します。

### 2. 銅山川3ダム状況について

①富郷ダム<sup>とみさと</sup>・柳瀬ダム<sup>やなせ</sup>・新宮ダム<sup>しんぐう</sup>の上流域における降雨量は、11月が66.4mmと平年の約59.4%、12月は44.5mmと平年の約47.2%、1月は66.3mmと平年の約87.5%となっており、今後も引き続き少雨傾向が続くと思われます。

銅山川3ダムは、これまでに11月は約769万m<sup>3</sup>、12月は約1,476万m<sup>3</sup>、1月は約1,324万m<sup>3</sup>の用水の供給を行ってきました。

また、銅山川3ダムでは、用水の供給が長期的に行えるよう、自主節水（工業用水10%カット）を令和3年1月22日0時から行っています。

現在の銅山川3ダムの貯水状況は、2月3日0時現在、利水確保貯水率64.8%で平年値（平成13年～令和2年）の82.5%と比較して厳しい状況となっています。

このため、『銅山川渇水調整協議会』を開催し、現在の状況について各機関で情報を共有するとともに、今後の措置について協議することとしました。

②令和3年2月3日0時現在の銅山川3ダム合計貯水率は、次のとおりです。

（A）貯水量：3,220万m<sup>3</sup>

（B）利水確保貯水量：4,968万m<sup>3</sup>

（C）利水確保貯水率：64.8% <（A）÷（B）×100>

令和 3年 2月 3日

銅山川渇水調整協議会 事務局

本施策は、四国圏広域地方計画「No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト」の取組に該当します。

#### 【問い合わせ先】

四国地方整備局 吉野川ダム統合管理事務所

副所長 片井 良英<sup>かゐい りょうえい</sup>

管理課長 石川 洋<sup>いしかわ ひろし</sup>

電話：0883-72-3000

メール：bousaiyoshino-d88tk@mlit.go.jp